

デザインファクトリー施設紹介

井上 智博*
ti@kit.ac.jp

1. KYOTO Design Lab デザインファクトリー

KYOTO Design Lab は、京都工芸繊維大学が文部科学省の大学機能強化事業のもとで社会的課題の発見と解決に取り組む、建築学とデザイン学を中心とした中核組織です。そのKYOTO Design Lab が導入した設備の管理、運営を行なう組織がデザインファクトリーです。

デザインファクトリーには Wood Working Room・Metal Working Room・Digital Fabrication Room・Communication Tools・Arch-System Tools の5つのファクトリーがあり、これらの設備を使用することでほぼあらゆるものをつくることができます。

デザインファクトリーは、全学年、全学科の学生・教員が使用することができる施設になります。

※ファクトリー安全講習会を受講することが必要。前期、後期に2回ずつ実施。

主にKYOTO Design Lab のプロジェクトにて使用されますが、その他課題作品の制作や卒業研究の試作など、様々な目的で使用頂けます。

2. Digital Fabrication Room

私はデザインファクトリーの中で、Digital Fabrication Room を担当しています。

Digital Fabrication Room には3Dプリンタ・レーザーカッター・CNCルーターといった先端とされる機器が置いてあります。これらの機器を使用することでラビットプロトタイピングが可能になります。非常に便利なツールなので多くの学生の利用があります。レーザーカッターは特に人気が高く、課題の提出時期には使用者の列ができるほどです。

使用者の数が多くに加え、全学年、全課

程で利用可能な施設なので面白い状況が起きている。

ある日のファクトリーでは、3DCADソフトを教える授業が開かれる中、機械工学の学生がCNCルーターで切削加工してロボットのハードを作っています。その隣では建築学の学生がレーザーカッターで模型を切り出し、デザイン学の学生が3Dプリンタでプロダクトのプロトタイプを出力しています。またその横では、デザイナー・イン・レジデンス・プログラムにてオランダより招聘したテキスタイルデザイナーが京都の伝統技法と3Dプリントの技術をつかって何ができるかをリサーチ・実践しています。

これら全てが1つの場所で起きていることが重要です。直接は関係のないプロジェクトが同じ場所で行なわれることで刺激をうけあい、分野を越えた協同や、新しいイノベーションへとつながる土壌となるのだと思います。

3. WorkShop

KYOTO Design Lab では海外の提携大学や企業からプロフェッショナルを招聘し、WorkShopを開催することでPBL(Project Based Learning)を実践しています。

期間はさまざま、半日のものから、デザインファクトリーを活用して数日間の日程でおこなうもの、ときには数週間に渡るものまであります。

毎回本学の学生や社会人、留学生など幅広い層の方が参加しています。参加者にとって社会にうずまく課題や疑問を今一度再考し、アイデア化する良い機会です。学生にとっては海外の専門家、プロの社会人に直接教わる貴重な機会でもあります。

皆様のご来訪をファクトリーにてお待ちしております

* KYOTO Design Lab 技術補佐員

います。是非さまざまな形でご利用ください。

デザインファクトリー施設一覧



○ Wood Working Room | 東1号館 104
丸鋸盤や木工旋盤、ボール盤や糸鋸盤など各種木材加工に使用する設備のある施設です。電動ドリルやサンダーといった各種電動工具も用意しています。



○ Digital Fabrication Room | 3号館 N107
レーザーカッターや3Dプリンタ、刺繍マシンといったデジタル工作機械とそれらのデータが作成出来るPCが用意された施設です。



○ Metal Working Room | 東2号館 101
パイプベンダーを用いた金属パイプの曲げ加工、溶接機で金属の溶接が可能な施設です。施設内に塗装ブースもあります。



○ Arch-System Tools | 東2号館 102 東
デザイン作業用PCにサーモグラフィや3Dスキャナ、レーザーカッターや3Dプリンタといったこれからの試作に欠かせない設備のある施設です。



○ Communication Tools | 8号館 104 [保管]
ビデオカメラやスイッチャー、ジブアームなど様々なシーンが撮影可能な機材を保管している施設です。

※デザインファクトリーに関するお問い合わせは [dfactory@kit.ac.jp] までよろしくお願い致します。